事業番号　新25-33

平成２５年行政事業レビューシート　（外務省）

事業名	水銀条約会議参加経費	担当部局庁	国際協力局	作成責任者
事業開始・終了(予定) 年度	平成２５年度	担当課室	地球環境課	課長　杉中　淳
会計区分	一般会計	政策・施策名	基本目標Ⅳ:経済協力 施策Ⅵ－２－２:環境問題を含む地球規模問題への取組	
根拠法令（具体的な条項も記載）	別紙参照	関係する計画、通知等	－	
事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	水銀が人の健康及び環境に及ぼすリスクを低減するために、2009年の第25回UNEP管理理事会において水銀に関する国際的な法的拘束力のある文書について検討するための政府間交渉委員会(INC)の設置が決定された。2013年までの間に5回のINCが開催され、2013年2月の第27回UNEP管理理事会で交渉結果が報告されるとともに、2013年秋には条約の採択・署名のための外交会議が熊本県(水俣市)で開催される予定である。我が国は水銀被害による健康被害を引き起こした水俣病の経験を踏まえ、世界各国における水銀汚染対策強化を進めるべきとの立場であり、水銀の国際管理に関する条約につき、その採択・署名を行うための外交会議を我が国で開催することにより、世界的な水銀汚染対策強化に貢献する。			
事業概要（5行程度以内。別添可）	現地への我が国代表団の移動手段、現地での我が国作業室、通信連絡手段等を然るべく確保する。			
実施方法	■直接実施　■委託・請負　□補助　□負担　□交付　□貸付　□その他			

予算額・執行額（単位:百万円）

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
予算の状況	当初予算	－	－	－	6	0
	補正予算	－	－	－	－	
	繰越し等	－	－	－	－	
	計	－	－	－	6	0
執行額		－	－	－		
執行率（%）		－	－	－		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値（　年度）
水銀条約外交会議に我が国を含め、130ヶ国が参加予定。	成果実績					130
	達成度	%				

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
水銀条約外交会議開催 （平成25年10月:日本国内）	活動実績（当初見込み）			（　　）	（　　）	1 （　　）

単位当たりコスト	5,914千円(1会議あたり)	算出根拠	予算額÷会議回数

平成25・26年度予算内訳

費　目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由
職員旅費(国内)	0.8	－	
事務室・機器借料	3.1	－	
会議費	2.0	－	
計	5.9	0	

事業所管部局による点検

	項　目	評 価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本件は外交会議であり、地方自治体、民間等が実施することは適切ではない。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	－	本件外交会議への参加にあたり、真に必要なものにつき、必要最低限の支出で行う。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	－	
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	－	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	現在、水銀に関する条約は存在しないため、水銀条約制定のための外交会議の開催は水銀汚対策強化の観点から極めて重要である。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	－	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	－	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		

事業番号	類似事業名	所管府省・部局名

点検結果	水銀条約制定のための外交会議の開催及び国際社会における水銀汚染対策強化は国が実施すべき事業であり、特に問題ない。

外部有識者の所見

行政事業レビュー推進チームの所見

廃止

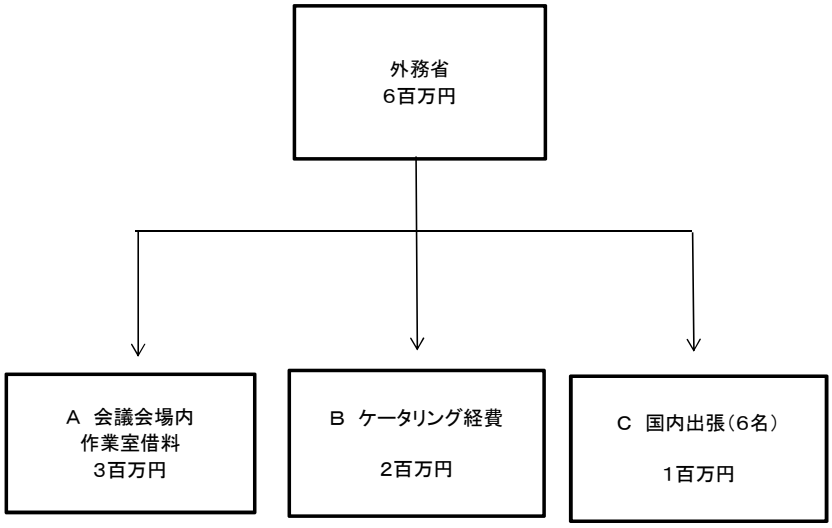
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

	平成22年		平成23年		平成24年	新25-34

個別事業名：

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する） （単位：百万円）	※25年度想定 

個別事業名:

費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.

費 目	使 途	金 額（百万円）
a		
計		0

E.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

B.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

F.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

C.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

G.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

D.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

H.

費 目	使 途	金 額（百万円）
計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					